

# 朝霞市有公共施設耐震化計画 (平成24年度改訂)

平成24年8月

朝霞市  
総務部財産管理課

－ 目 次 －

1	計画の実施状況	1
2	平成23年度～平成24年度の耐震診断の結果	2
3	改訂の内容	4
(1)	改訂の内容	4

## 1 計画の実施状況

平成 19 年 12 月に策定された朝霞市有公共施設耐震化計画（以下「当初計画」という。）は、平成 20 年 4 月より事業を実施しております。

当初計画では、耐震診断の結果や施設の耐震化の準備作業の進捗状況、あるいは施設の改修、再建等の計画状況を踏まえ、必要に応じて計画の見直しを行うとしております。

この方針にもとづき、平成 20 年度は、市庁舎ほか 2 施設の耐震診断を実施いたしました。

平成 21 年度は、市民会館のほか 3 施設の耐震診断と東朝霞公民館の耐震補強設計を実施するとともに、当初計画の見直しを行い、朝霞市耐震化計画を改定いたしました。（以下「21 年度計画」という。）

平成 22 年度は、本町保育園の耐震診断のほか南朝霞公民館の耐震補強設計、東朝霞公民館の耐震補強・内外装改修工事を実施するとともに、21 年度計画の見直しを行い、朝霞市有公共施設耐震化計画を改定いたしました。（以下「22 年度計画」という。）

平成 23 年度は、根岸台保育園、栄町保育園、泉水保育園の耐震診断のほか南朝霞公民館の耐震補強・内外装改修工事を実施するとともに、22 年度計画の見直しを行い、朝霞市有公共施設耐震化計画を改定いたしました。（以下「23 年度計画」という。）

平成 24 年度は、栄町保育園ほか 2 施設の耐震診断の結果や、市庁舎及び市民会館の再編、整備等の検討を踏まえて、23 年度計画の見直しを行うことにいたしました。

今後は、今回改訂した朝霞市有公共施設耐震化計画（平成 24 年度改訂）にもとづき耐震化を進めることとなります。

なお、この計画に位置づけている施設の耐震診断は、全て完了いたしました。

### 〔耐震診断〕

施設名	耐震診断 実施時期
根岸台保育園	平成 23 年 9 月 22 日～平成 24 年 3 月 28 日
栄町保育園	平成 23 年 12 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日
泉水保育園	平成 23 年 12 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日

### 〔耐震補強工事〕

施設名	耐震補強工事 実施時期
南朝霞公民館	平成 23 年 7 月 6 日～平成 24 年 2 月 29 日

## 2 平成 23 年度～平成 24 年度の耐震診断の結果

平成 23 年度に実施した根岸台保育園の耐震診断の結果は、次のとおりです。耐震診断調査の詳細な成果については、根岸台保育園耐震診断調査結果報告書（概要版）※<sup>1</sup>のとおりです。

### 〔耐震診断結果〕

耐 震 診 断						
階数	構造耐震指標 I s 値			保有水平耐力 q 値		
1 階	現況	目標	判定	現況	目標	判定
X 方向	1.22	0.75	OK	1.48	1.25	OK
Y 方向	1.51			1.83		

平成 23 年度～平成 24 年度に実施した栄町保育園の耐震診断の結果は、次のとおりです。耐震診断調査の詳細な成果については、栄町保育園耐震診断調査結果報告書（概要版）※<sup>1</sup>のとおりです。

### 〔耐震診断結果〕

上部構造評点 (Iw 値) 最小値	建物保有耐力 Qd (kN)	必要耐力 Qr (kN)	上部構造評点 (Iw 値) Qd / Qr	
1.10	X 方向	90.24	80.53	1.12
	Y 方向	71.52	64.63	1.10
上部構造評点 (Iw 値)		判定		
	1.5 以上	倒壊しない		
○	1.0 以上 1.5 未満	一応倒壊しない		
	0.7 以上 1.0 未満	倒壊する可能性がある		
	0.7 未満	倒壊する可能性が高い		

平成 23 年度～平成 24 年度に実施した泉水保育園の耐震診断の結果は、次のとおりです。

耐震診断調査の詳細な成果については、泉水保育園耐震診断調査結果報告書（概要版）※1 のとおりです。

〔耐震診断結果〕

上部構造評点（lw 値）最小値		建物保有耐力 Qd (kN)	必要耐力 Qr (kN)	上部構造評点 （lw 値） Qd / Qr
0.46	X 方向	97.82	140.63	0.69
	Y 方向	32.05	68.95	0.46
上部構造評点（lw 値）		判定		
	1.5 以上	倒壊しない		
	1.0 以上 1.5 未満	一応倒壊しない		
	0.7 以上 1.0 未満	倒壊する可能性がある		
○	0.7 未満	倒壊する可能性が高い		

※1 根岸台保育園、栄町保育園、泉水保育園耐震診断調査結果報告書（概要版）は、別途作成しております。

各施設の詳細な診断結果は、そちらをご参照ください。

### 3 改訂の内容

---

#### (1) 改訂の内容

今回の改訂では、市庁舎及び市民会館について、耐震化に係る課題を整理し、建替えも視野にいれた整備方針の検討を市民・有識者を交えた「朝霞市庁舎等整備方針検討委員会」で行うことが決定されています。

また、他の施設では、平成 23 年度～平成 24 年度に実施した耐震診断の結果及び施設所管課での事業実施に伴う検討を踏まえて耐震設計、耐震工事の事業年度や事業費を設定するなど、23 年度計画を変更いたしました。

このため、耐震改修の総事業費が 1 億 9,045 万円から 2 億 3,920 万円に変更され、4,875 万円の増額となっております。

なお、今回改訂された計画についても、これまでと同様に今後の事業の進捗に伴い、協議・検討等を踏まえて随時見直しを行います。

#### ○市庁舎

- ・平成 20 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、耐震化の検討を行ってきましたが、耐震化以外の方法についても比較検討し、その上で全体計画を精査し、整理する必要があると判断されました。
- ・このため平成 24 年度に、市民・有識者を交えた「庁舎等整備方針検討委員会」を立ち上げ改築も視野に入れた整備方針を検討していくことを予定しています。

このような状況を踏まえて、事業期間、事業内容を見直しました。

##### ①事業期間

(22 改訂) 平成 20 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 平成 20 年度～平成 25 年度

##### ②事業内容

(当初計画) 診断 平成 20 年度

(22 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 25 年度

設計 (未定)

工事 (未定)

##### ③事業費

(22 改訂) 7,245 千円

#### ○市民会館

- ・平成 21 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、耐震化の検討を行ってきましたが、耐震化以外の方法についても比較検討し、その上で全体計画を精査し、整理する必要があると判断されました。
- ・このため平成 24 年度に、市民・有識者を交えた「庁舎等整備方針検討委員会」を立ち上げ改築も視野に入れた整備方針を検討していくことを予定しています。

このような状況を踏まえて、事業期間、事業内容を見直しました。

①事業期間

(22 改訂) 平成 21 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 平成 21 年度～平成 25 年度

②事業内容

(当初計画) 診断 平成 21 年度

(22 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 25 年度

設計 (未定)

工事 (未定)

③事業費

(22 改訂) 6,059 千円

○保健センター

- ・平成 20 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、その後全体計画の見直しを行ったが、施設の改修工事や利用方法等の計画が進んでいないことから、さらに、耐震化の方針を検討することになっています。
- ・このような状況を踏まえて、事業期間、事業内容を見直しました。

①事業期間

(23 改訂) 平成 20 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 平成 20 年度～平成 25 年度

②事業内容

(当初計画) 診断 平成 20 年度

(23 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 25 年度

設計 (未定)

工事 (未定)

③事業費

(22 改訂) 2,898 千円

○南朝霞公民館

- ・平成 23 年度に実施した耐震補強工事の結果を受けて、事業費を見直しました。

①事業期間

(当初計画) 平成 21 年度～平成 23 年度

②事業内容

(当初計画) 診断 平成 21 年度

設計 平成 22 年度

工事 平成 23 年度

③事業費 (この事業費の中の工事費には、施設改修費を含んでいます。)

(23 改訂) 70,659 千円

(24 改訂) 74,649 千円

## ○武道館

- ・平成 21 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、平成 24 年度に耐震補強設計と施設改修の設計を合わせて行う計画でしたが、他の施設の耐震化計画との調整から、事業期間を見直しました。  
よって、事業期間、事業内容を見直しました。

### ①事業期間

(23 改訂) 平成 21 年度～平成 25 年度

(24 改訂) 平成 21 年度～平成 26 年度

### ②事業内容

(当初計画) 診断 平成 21 年度

(23 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 23 年度

(23 改訂) 設計 平成 24 年度

(23 改訂) 工事 平成 25 年度

(24 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 設計 平成 25 年度

(24 改訂) 工事 平成 26 年度

### ③事業費 (この事業費の中の工事費には、施設改修費を含んでいます。)

(23 改訂) 41,275 千円

## ○本町保育園

- ・平成 23 年度に実施した耐震補強工事の結果を受けて、事業期間、事業内容を見直しました。  
なお、本町保育園は、土地・建物が賃貸借契約により設置されているため、耐震補強工事については、施設所管課との協議を経て土地・建物所有者が実施しました。

### ①事業期間

(当初計画) 平成 22 年度～

(24 改訂) 平成 22 年度～平成 23 年度

### ②事業内容

(当初計画) 診断 平成 22 年度

設計 (未定)

工事 (未定)

(24 改訂) 工事 平成 23 年度

### ③事業費

(23 改訂) 2,447 千円

### ○浜崎保育園

- ・平成 22 年度改訂より、施設所管課で施設のあり方を検討した結果、別の場所へ移転する計画となり、新築工事を施工中です。(平成 24 年 11 月移転予定)  
なお、移転する浜崎保育園は、賃貸借契約による設置となります。

#### ①事業期間

(22 改訂) 平成 22 年度～平成 24 年度

#### ②事業内容

(22 改訂) 改築工事 (平成 22 年度～平成 24 年度)

(24 改訂) 新築工事 (平成 24 年度)

#### ③事業費

(22 改訂) なし (改築工事費が別途必要)

(24 改訂) なし (新築工事は賃貸借契約により実施)

### ○根岸台保育園

- ・平成 22 年度より、新たに耐震化計画の対象施設となったことにより、平成 23 年度に耐震診断を実施しました。
- ・耐震診断の結果、根岸台保育園は、基準となる耐震性能を満たしており、耐震判定「合格」の施設となりました。  
よって、事業内容、事業費を見直しました。

#### ①事業期間

(22 改訂) 平成 23 年度～

(24 改訂) 平成 23 年度

#### ②事業内容

(22 改訂) 診断 平成 23 年度

(22 改訂) 設計 (未定)

(22 改訂) 工事 (未定)

(24 改訂) 設計 — 耐震判定合格)

(24 改訂) 工事 — 耐震判定合格)

#### ③事業費

(22 改訂) 5,040 千円

(24 改訂) 3,801 千円

### ○栄町保育園

- ・平成 23 年度改定より、施設所管課との検討・協議を経て、新たに耐震化計画の対象施設となりました。
- ・平成 23 年度～平成 24 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、事業期間、事業内容、事業費を見直しました。

#### ①事業期間

(23 改訂) 平成 23 年度

(24 改訂) 平成 23 年度～平成 25 年度

②事業内容

(23 改訂) 診断 平成 23 年度

(24 改訂) 診断 平成 23 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 設計・工事 平成 24 年度～平成 25 年度

③事業費

(23 改訂) 2,118 千円

(24 改訂) 23,324 千円

○泉水保育園

- ・平成 23 年度改定より、施設所管課との検討・協議を経て、新たに耐震化計画の  
対象施設となりました。
- ・平成 23 年度～平成 24 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、事業期間、  
業内容、事業費を見直しました。

①事業期間

(23 改訂) 平成 23 年度

(24 改訂) 平成 23 年度～平成 25 年度

②事業内容

(23 改訂) 耐震診断 平成 23 年度

(24 改訂) 診断 平成 23 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 設計・工事 平成 24 年度～平成 25 年度

③事業費

(23 改訂) 2,332 千円

(24 改訂) 27,124 千円

No	施設名		防災関連	階数	構造	延床面積 (㎡)	建築年	耐震診断結果			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	事業費内訳(千円)			事業費計 (千円)	
								最小 耐震性能 (Is値)	目標 耐震性能 (Is値)	耐震判定								耐震診断	耐震設計	耐震工事 (施設改修)		耐震診断
1	市庁舎	本館	災害対策本部	5F、B1	RC	10,663	1972	(Is値) 0.264	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断	7,245		方針の検討	整備方針の検討 (庁舎等整備方針検討委員会)		耐震診断	7,245		7,245		
		議場棟		3F	RC			(Is値) 0.353														
2	市民会館	会館ゾーン		5F、B1	SRC	6,958	1976	(Is値) 0.25	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断	6,059		方針の検討	整備方針の検討 (庁舎等整備方針検討委員会)		耐震診断	6,059		6,059		
		ホールゾーン		5F、B1	SRC			(Is値) 0.48														
3	旧猪苗代湖自然の家	本館		3F	RC	2,083	1966	(Is値) 0.30	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断	7,560	施設の廃止				耐震診断	7,560		7,560		
		別館		3F	S			(Is値) 0.198 (q値) 0.79	(Is値) 0.75 (q値) 1.25													
4	保健センター			3F、B1	RC	1,906	1979	(Is値) 0.34	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 2,898			方針の検討			耐震診断 2,898			2,898		
5	東朝霞公民館		避難場所	2F	RC	1,377	1980	(Is値) 0.582	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 2,730	耐震設計 4,179	耐震工事 (施設改修) 35,910				耐震診断 2,730	耐震設計 4,179	工事費 (施設改修費含む) 35,910		42,819	
6	南朝霞公民館		避難場所	3F	RC	1,333	1977	(Is値) 0.61	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 2,468	耐震設計 6,251	耐震工事 (施設改修) 65,930				耐震診断 2,468	耐震設計 6,251	工事費 (施設改修費含む) 65,930		74,649	
7	武道館		避難場所	3F	RC	965	1976	(Is値) 0.55	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 2,174				耐震設計 4,173	耐震工事 (施設改修) 34,928	耐震診断 2,174	耐震設計 4,173	工事費 (施設改修費含む) 34,928		41,275	
8	本町保育園	賃貸借 (土地・建物)	避難場所	1F	W	515	1974	(Iw値) 0.24	(Iw値) 1.5	不合格		耐震診断 2,447	耐震工事 (施設改修) (所有者施工)				耐震診断 2,447	耐震設計 所有者施工	工事費 (施設改修費含む) 所有者施工		2,447	
9	浜崎保育園	賃貸借 (土地)	避難場所	1F	W	387	1964	—	—	—			新築工事(賃貸借)									
10	根岸台保育園	賃貸借 (土地・建物)	避難場所	1F	S	512	1974	(Is値) 1.22 (q値) 1.48	(Is値) 0.75 (q値) 1.25	合格			耐震診断 3,801				耐震診断 3,801				3,801	
11	栄町保育園		避難場所	1F	W	409	1979	(Iw値) 1.10	(Iw値) 1.5	不合格				耐震診断 1,911	耐震設計 2,310	耐震工事 (施設改修) 19,103	耐震診断 1,911	耐震設計 2,310	工事費 (施設改修費含む) 19,103		23,324	
12	泉水保育園		避難場所	1F	W	446	1981	(Iw値) 0.46	(Iw値) 1.5	不合格				耐震診断 2,102	耐震設計 4,022	耐震工事 (施設改修) 21,000	耐震診断 2,102	耐震設計 4,022	工事費 (施設改修費含む) 21,000		27,124	
								耐震診断 計			12,873	18,261	2,447	7,814	0	0	0	小 計				
								耐震設計 計			0	4,179	6,251	0	6,332	4,173	0	耐震診断	耐震設計	工事費等		
								耐震工事 計			0	0	35,910	65,930	0	40,103	34,928					
								合 計			12,873	22,440	44,608	73,744	6,332	44,276	34,928	41,395	20,935	176,871		239,201

- ※1 平成20年度～平成23年度は実績による。  
 ※2 構造が鉄筋コンクリート造(RC)、鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC造)の場合の耐震性能指標値は、最小、目標とも構造耐震指標の値(Is値)とする。  
 ※3 構造が木造(W)の場合の耐震性能指標値は、最小、目標とも上部構造評点(保有耐力/必要耐力)の値(Iw値)とする。  
 ※4 構造が鉄骨造(S)の場合の耐震性能指標値は、最小、目標とも構造耐震指標の値(Is値)及び保有水平耐力の値(q値)とする。  
 ※5 平成24年度以降の耐震診断、耐震設計、及び耐震工事(施設改修)は、見積り額または、設計額とした。